

新型コロナウイルス感染症に関する市からのお知らせ

☎▶保健センター(☎76)1133)

新型コロナワクチン接種のお知らせ

新型コロナワクチン接種を65歳以上の高齢者から順次実施します。市内の指定する医療機関で接種を受けられる他、市内公共施設での集団接種も予定しています。

ワクチンの供給不足のため、本格的な接種開始時期は未定です。接種に関する情報は、本紙及び市HP(右記QRコード参照)で随時お知らせします。



**ワクチン接種に関する
問合せは専用コールセンターへ**

☎(91)3567

〈開設日時〉

平日午前8時30分～午後5時15分

ワクチン接種クーポン券(高齢者向け)の発送について

- 発送日** 5月上旬以降
 - 対象者** 65歳以上
※令和3年度中に65歳に達する人を含む。
(昭和32年4月1日以前生まれの人)
 - 接種費用** 無料(全額公費負担)
 - その他** 接種には事前予約が必要です。接種を受けられる医療機関や予約方法等の詳細は、接種クーポン券に同封する案内又は市HPを確認してください
- ※4月中はワクチン供給が極めて限定的であることから、重症化リスクの高い高齢者が入所する施設を対象に、順次接種を行う予定です。

ワクチン集団接種会場が決まりました

- 会場** 北部公民館、へきしんギャラクシープラザ、明祥プラザ
- ※集団接種の日程及び予約受付の時期は未定です。詳細が決まり次第、本紙及び市HPでお知らせします。

集団接種シミュレーションを実施(3月1日)

明祥プラザで集団接種のシミュレーションを実施しました。会場を実際の状況に近い形に設営し、医師・看護師・薬剤師参加のもと、実際の接種の流れに即して実施。接種を受ける人の動きや会場内の配置を確認しました。市民の皆さんへの接種を円滑に行えるよう、引き続き市と関係機関等が連携して準備を進めています。



医師による予診



看護師による接種



接種後の経過観察

コロナワクチン接種について 安城市医師会会長 清水誠司先生に聞きました



ワクチン接種の効果について

これまでの感染防止対策は、マスク着用や3密の回避等、ウイルスを避けることが主でした。

これから接種が行われる新型コロナワクチンは**発症回避効果が90%以上**とされており、もし発症した場合でも、**重症化を防止する効果が高い**ことが分かっています。

私達はようやくコロナに立ち向かう武器を手に入れたと言えます。

アナフィラキシー(※)等重篤な反応が起こる場合もあります。今回の新型コロナワクチンも同様です。

しかし、これまでの海外のデータでは重篤な反応は20万回に1回という、市内全接種で1回起こるかどうかの頻度であり、ピーナッツを食べる起こるアナフィラキシーよりも頻度は低いです。

本市では、各接種会場における接種時の救急処置や病院搬送の体制等を強化し、万々に備えます。

副反応について

報道で副反応が取り上げられると誰でも心配になると思いますが、副反応が全く無いワクチンはありません。通常、接種部位には腫れや痛み等何らかの反応は必ず見られますし、一定の頻度で発熱、倦怠感等も伴います。ごく稀に、接種直後の

清水先生からのメッセージ

大切な人の命を互いに守り合うためにも、メリット・デメリットをよく考えた上で接種を受けることを検討してください。私はちょっと痛くても、受けたいと思っています。

(※)アナフィラキシー：薬や食物が体に入ってから、短時間で起こることのあるアレルギー反応

新型コロナワクチンに関する詳しい情報は厚生労働省HPに掲載されています。右記QRコードから参照できます。

厚労 コロナ ワクチン 🔍 検索



子育て世帯に プレミアム商品券を支給します

☎▶商工課(☎71)2235)

新型コロナウイルス感染症に係る子育て世帯への生活支援として、市内の中小店舗で使用できるプレミアム商品券を支給します。



- 対象** 下記のいずれにも該当する子の保護者
- 平成15年4月2日以降生まれ
- 令和3年5月1日時点で本市の住民基本台帳に登録がある(出生又は転入により令和3年5月2日以降に住民登録された子も対象。ただし、12月末までに別途申請が必要)
- 支給する商品券** 市内の中小店舗(チェーン店・フランチャイズ店・大型店を除く)で使用できる商品券 子ども1人につき1000円×10枚
- 利用期間** 8月～令和4年1月末(予定)
- その他**
- 対象者へ7月に商品券を発送予定(5月2日以降に住民登録された子の保護者には別途申請書を送付)
- 支給方法や利用可能店舗等の詳細は市HP(上記QRコード参照)を確認してください
- 一般向けに「プレミアム商品券」及び「プレミアム建設券」の販売も予定しています。詳細が決まり次第、本紙及び市HPでお知らせします

新型コロナウイルス感染症に関する各種支援策や公共施設の対応、市主催イベント・行事の実施可否基準等の最新情報については、右記QRコードから市HP「新型コロナウイルス感染症関連情報」ページを参照してください。



第2回新型コロナウイルス感染症に関する 市政アンケート結果

(愛知県緊急事態宣言発令中の2月10日～17日に実施)



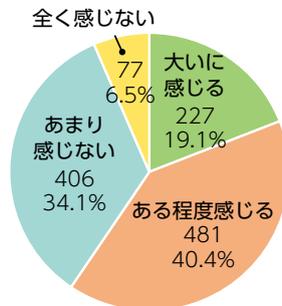
令和2年度eモニターアンケート第15回
市内在住・在勤・在学の18歳以上の人に対し実施
回答者数：1191人(全登録者1677人・回答率71.0%)

☎▶ 健幸=SDGs課 (☎(71)2204)

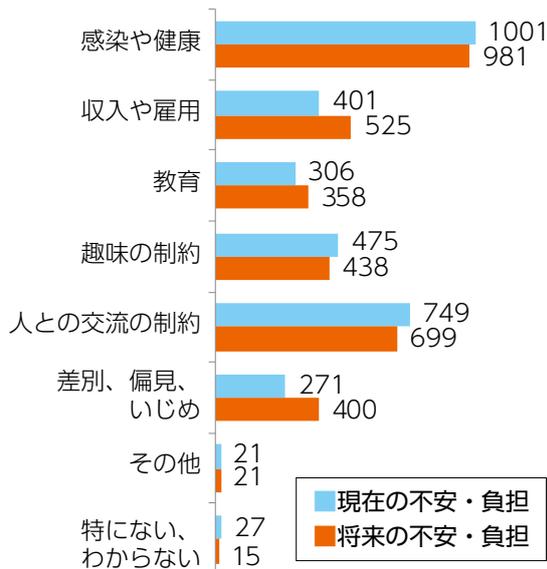
詳細は市HPを参照

①感染症拡大以降、 「生活は苦しくなっ ていると感じますか」

「大いに感じる」「ある程度感じる」
と回答した人は、計59.5%です。

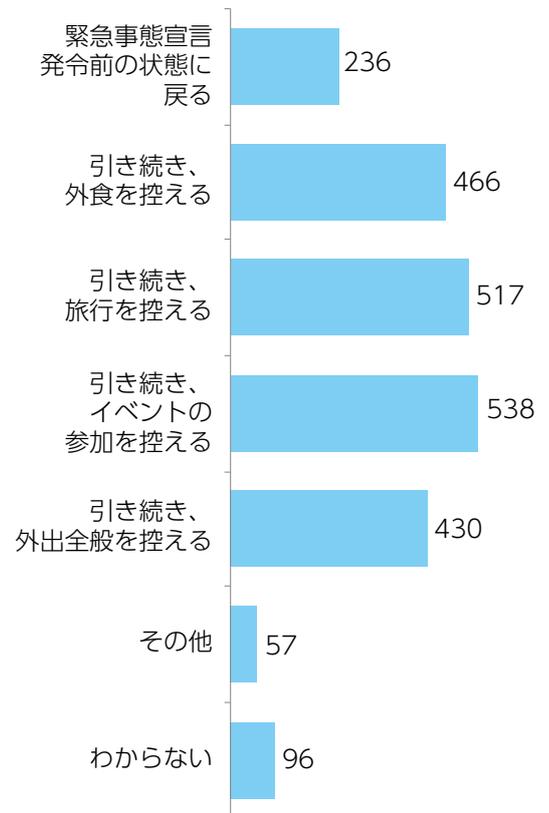


コロナ禍の生活で 「不安・負担に感じることは何ですか」 (複数回答)



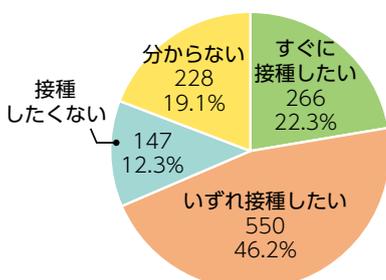
現在の状況として「感染や健康」への不安が1001人と最も多く、次いで「人との交流の制約」が749人でした。将来の不安も同様の傾向を示していますが、特に、コロナ禍のさらなる長期化により「収入や雇用」「差別・偏見・いじめ」について不安を感じている人が多いことがわかります。

②緊急事態宣言解除後、 「生活スタイルはどう変わ ると思いますか」(複数回答)



多くの方が「引き続き外食・旅行・イベントの参加・外出全般を控える」と答えています。「新しい生活様式」が定着してきており、緊急事態宣言が解除されても即座にコロナ禍前のような日常生活には戻らないことが伺えます。

③あなたは「ワクチン接種を受けますか」



「すぐに接種したい」「いずれ接種したい」人の割合は計68.5%で、全国的な調査(時事通信2月世論調査)の70.1%に近い値となりました。ただし、「いずれ接種したい」の方が「すぐに接種したい」より割合が高く、ワクチンの接種に対する慎重な姿勢が伺えます。

【各意見の理由(抜粋)】

- 「すぐに接種したい」
不安を解消したい、基礎疾患がある
- 「いずれ接種したい」
医療従事者や高齢者等を優先してほしい、副反応が怖い
- 「接種したくない」
効果が不透明で副反応の情報が不足している、必要ない